

中学部 社会見学

7月9日(火)に社会見学に行きました。まずは、本校と同じく、今年で創立110周年を迎えられる工芸会ワークセンターへ向かいました。工芸会ワークセンターは聴覚や言語に障がいのある方々が働き、生活する施設です。ここでは、まず施設の説明を受けた後、「縫製係」、「木工係」、「軽作業係」、障がいの程度に合わせて簡易的な割り箸の梱包作業などを行う「なごみ係」の4つの作業場所を見学しました。普段、技術の授業で木工の学習をしている生徒たちは「木工係」の作業場所で精巧に作られている家具を見て「すごく綺麗!」、「僕も欲しい!」、「技術の授業で作れるかな?」などと感想を述べていました。



午後は九州大学へ向かいました。学生と一緒に、「椎木講堂」や「石ヶ原古墳群」などの施設を見学してから、九州大学の沿革や取組について説明していただきました。学生の方への質疑応答の時間には、どんなことを勉強するのか、また同じ聴覚障がいのある学生はどのようにして講義内容を理解しているのかなどについて質問しました。生徒たちにとって、同じ障がいのある学生が聴者とともに学んでいる姿はとても刺激になったと思います。今回、見たり体験したりしたことを今後の生徒自身の進路選択に活かしてくれたらと思います。